

デジタルなものづくり

玉川大学 工学部
エンジニアリングデザイン学科

2015.8.24

デジタルファブ工房

DIGITAL FAB WORKSHOP



工房で、自身のデザインによるフィギア
やシールづくりに挑戦してみよう

機械設計やモノづくりの現場で大きな変化が起きています。3Dプリンターやレーザーカッターなどのデジタルマシンを駆使した設計・生産の技術です。玉川大学工学部では従来の技術にこの新しい技術を加えて、広い視野に立った判断ができる技術者教育を行っています。

今回はデジタルファブ工房にあるショールームやマシンを見学して、作品(商品あるいは製品)がどんなマシンを利用して作られているかを理解します。続いて、工房内で簡単にできる商品開発・設計・製造を実際に体験学習します。

体験できるデジタルマシン/ソフトウェア (予定)

- | | |
|-------------|---------------------|
| • CAD | コンピューターを使った設計 |
| • 3Dプリンター | 立体物の積層造形 |
| • 3Dプロッター | 立体物の削り加工 |
| • 3Dスキャナー | 人の立体スキャン |
| • Free Form | スキャン画像のデジタル造形 |
| • シートカッター | 塩ビシートの連続切り出し |
| • レーザーカッター | レーザーによる木やアクリルの刻印/切断 |